



瀬戸 大也選手

パースの印象をお聞かせ下さい。

——自然が多くて、静かな街ですね。将来は、プライベートで旅行に来たいですね。

小学生の頃から全国大会を経験していますが、なぜ“早く”で“強く”なったのですか？

——ダメとか無理といったマイナス発言や思

考をもたず、目標に向かって貪欲にチャレンジしてきました。ただ、いつもうまくはいかないので、ダメだった時をいかに楽しんで、前向きに切り換えることが大切だと考えています。

2015 年の目標をお聞かせ下さい。

まずは 7 月の世界水泳選手権で 400m の個人メドレーで 2 連覇です。



**400m 個人メドレー王者の
日本が誇るオールラウンダー**



平井 康翔選手

今日のレースの感想をお聞かせ下さい。

——状態は良かったです、最後は思ったより上げられなかったですね。豪州やニュージーランド、日本もこの大会が 7 月の世界水泳選手権の選考会となっていたので、レベルは高かったと思います。ただ、最低限の目標だった、その世界水泳選手権の切符は取れたので良かったです。

去年よりも身体が大きくなっていますね。“泳ぐ格闘技” ゆえですか？

——自分は他の選手に比べると小さいので、当たり負けしないように身体を作っています。今日も水の中では、ガンガン殴られました(笑)。そういう競技なので、しょうがないですが…。



**オープンウォーター・スイマーとして
日本人最初のオリンピック**

昨年に引き続きスワン川が会場ですが、水はきれいなんですか？



——汚いですよ(笑)。汚いと隣の選手が見えないのでやり難いですが、それはみんな同じ条件です。毎回いろいろなロケーション、違う場所で泳ぐのが、この競技の醍醐味でもあるので。

今後の目標？

—— 7 月の世界水泳選手権でトップ 10 に入れば、2016 年のブラジルのオリンピック出場が決まるので、それを目指しています。それと“2020 年の東京もメダルを取る”と決め、プロフェッショナルにトレーニングを続けることもです。

【平井 康翔】2014 年初頭まではパースを拠点とし、同年 5 月よりゴールドコーストの Bond Swimming Club に所属を変え、トレーニングに励む。2012 年のロンドンオリンピックに出場。昨年の同大会、5km のレースで優勝。



公益財団法人 日本水泳連盟 会長 鈴木 大地氏

今回の大会を振り返って、いかがでしたか？

——昨年に続いて 2 回目の参加となりますが、アメリカが参戦してきたりと、非常にレベルが上がってきています。日本の選手達にとってもいい経験になったと思います。